

動かそう!  
市民のチカラで

## 新年度の出発にあたって

新型コロナウイルス感染症が予断を許さない状況ですが、新年度が始まりました。日頃ひやざき雅也へのご支援誠に有難うございます。

政治家として立ってから3年目を迎えました。この間「市民政治の実現」という政治理念を掲げて活動することができたのも、会員の皆様のご協力があったからこそと深くお礼申し上げます。

「政治を何とかしたい。よくしたい。」そのために、よい政治家を育て、よい政治を行わせる責任が、市民にはあります。それにはどうしたらいいかと言うと、「選挙のときによく考えて投票する」というだけでは不十分です。選挙は、収穫の刈り入れのようなもので、もっと前から、種まきや除草や水やりといった、地道な努力が必要です。そういう努力をする有権者を主権者といいます。選挙と関係ない普段から、政治をよくするため、よい政治家を育てるためのボランティアを続けているような政治を、「市民政治」といいます。「市民政治」は草の根の市民が主役で、目立たなくても地に足のついた日頃の活動が大切です。

政治をよくしたいのなら、政治家を育てましょう。本選挙になってから、よい人物がいないと嘆くのでは手遅れです。こうして、ひやざき雅也を応援する会は、誕生しました。

政治は、すべての人が主体的に関わり、「自分で選んだ」という手ごたえを感じられるものだからこそ、本当はとてつもなく面白いも

のです。ところが日本では、「政治離れ」「政治的無関心」と呼ばれる現象が進んできました。政治に興味を持てるような情報、「政治が面白くなる」情報を提供してこなかった政治学の責任は小さくありません。

だから、わたしは政治活動の一方で、市民政治塾を開いて政治の面白さを伝えることにしました。みんなが政治を面白いと思えば、日本の政治は活き活きとして、社会そのものをよい方向に変えていくことができるからです。

それと同時に、近代史・現代史を学ぶ講座も開きました。それは、戦前～戦後史を通史的に把握することで、現在の日本社会や世界情勢の前提を理解でき、また日本の政治外交・社会問題などについて多面的に考えることができるからです。そして、新年度からは新たに山梨県の近現代史についても開講します。当時の社会環境や思想潮流がどれほど各時代に影響しているかを知り、国際的な視点によって山梨県の近代史・現代史を理解します。

4月からは、昨年11月に誕生した上村英司北杜市長の下で政策を実現するため、政策アドバイザーとして、北杜市政にも携わらせていただきます。市長とは、山梨が生んだ偉大な政治家・石橋湛山とともに尊敬する者どうし、市政刷新のため協力していきたいと思っております。

未熟なわたしですが、いっそうの御支援を賜りますようお願い申し上げます。

飛矢崎 雅也

We Shall Overcome!

乗り越えよう

OUR VOICES  
声

投稿を募集しています。  
この欄は自由に書いて  
いただく交流の場です。

matsumotohiro@hotmail.co.jp (松元)  
あるいはお手紙で大泉町西井出2993-1  
(松元宏宛)まで、どうぞ皆様のお話しを  
お気軽にお寄せください。

この度、「ひやざき雅也を応援する会」の会長をお引き受けした八巻美弥子です。南アルプス市飯野出身。高根に嫁して以来40年となります。本当に残念な事に夫を5年前に病で無くしましたが、子ども5人、目下孫7人を得て、地域内外の親族、仲間のお陰様で元気に過ごさせて頂いており、感謝あるばかりです。

私は先の県議選の折、人を介して飛矢崎さんの出馬を伺い、その人柄とご見識に触れる事ができました。これまで幾多の選挙があり、日本、山梨、地域の旧来型の政治手法、選挙のやり方に飽いた人々の政治不信を見てとり、自分も又その一人となって安住しておりました。が、飛矢崎さんは他所からこの地を選んで住み、地縁・血縁・しがらみ

を持たぬ候補者として、また理想の政策を実現せんと果敢に挑む候補者として、大いに期待を持たせてくれました。キセキは起こりませんでした。が、市民を揺さ振る存在たり得ました。

今からは、政治学を学び続けている飛矢崎さんの理想と信念を分かち合い、学び合い、それをエネルギーに換えて、私たちが求める真に自由で伸びやかな社会の作り手になりたいものだと思います。誰もが「そこに居てくれるだけで良い」と思い、思われる人生を生きることができるよう、さらに温かい暮らしやすい世の中をつなげていく為に、どうか「ひやざき雅也を応援する会」をご理解ご支援頂けますよう心からお願い申し上げます。

後援会会長 八巻美弥子